

宮城県立精神医療センター全県アンケート 集計結果（N=1,368）

調査概要

目的

県立精神医療センターの建替えに向けては、県内唯一の公的精神科病院かつ県内の精神医療に係る基幹病院であることを踏まえ、現在の利用者だけでなく全県におけるニーズを把握するため、県内に居住する精神障害者を対象にしたアンケート調査を実施したもの。

対象者

県内在住の精神障害者保健福祉手帳所持者

調査期間

令和7年8月1日（金）～31日（日）

調査内容

巻末の調査票参照

配布方法

精神障害者保健福祉手帳所持者の名簿から無作為に3,195名を抽出しアンケート用紙を郵送。回答方法はアンケート用紙の返送又はWeb。

また、上記以外の当事者等も回答できるよう、県ホームページ上にアンケートシステムを設置し、幅広い県民から回答可能な環境を整備した。

回答者数

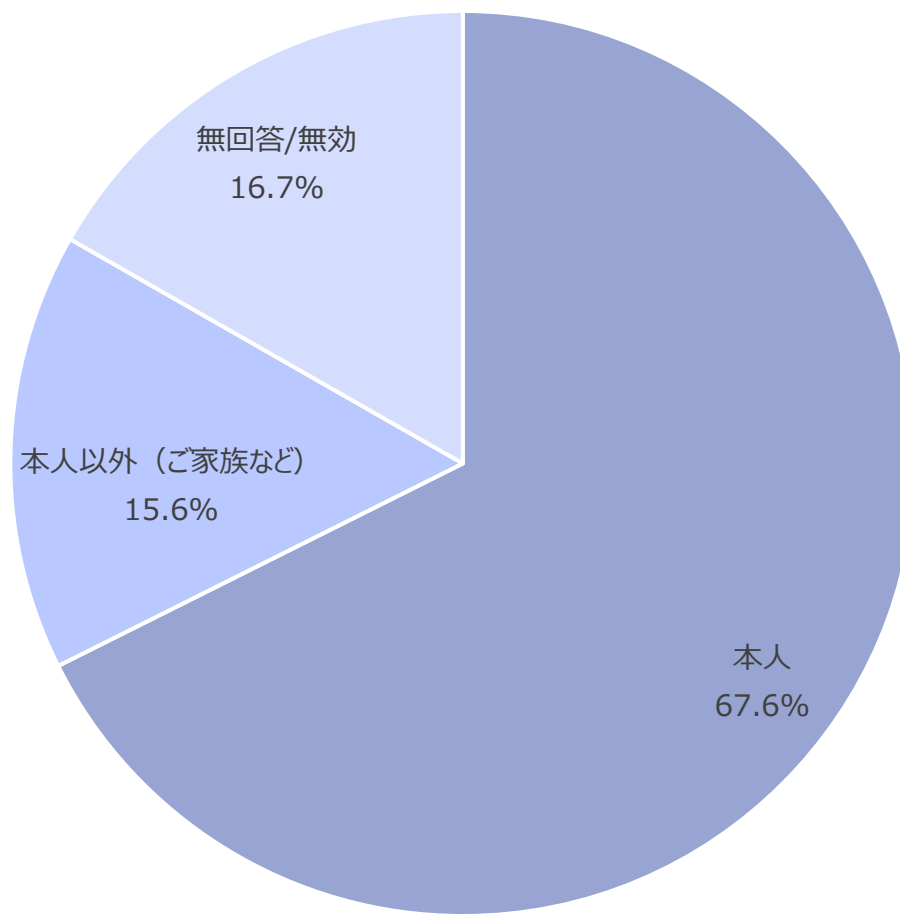
1,368人	うち	無作為抽出回答	1,363人（回収率42.7%）
		Web任意回答	5人

宮城県立精神医療センター全県アンケート 各設問の集計（回答者全体 N=1,368）

0. ご回答者

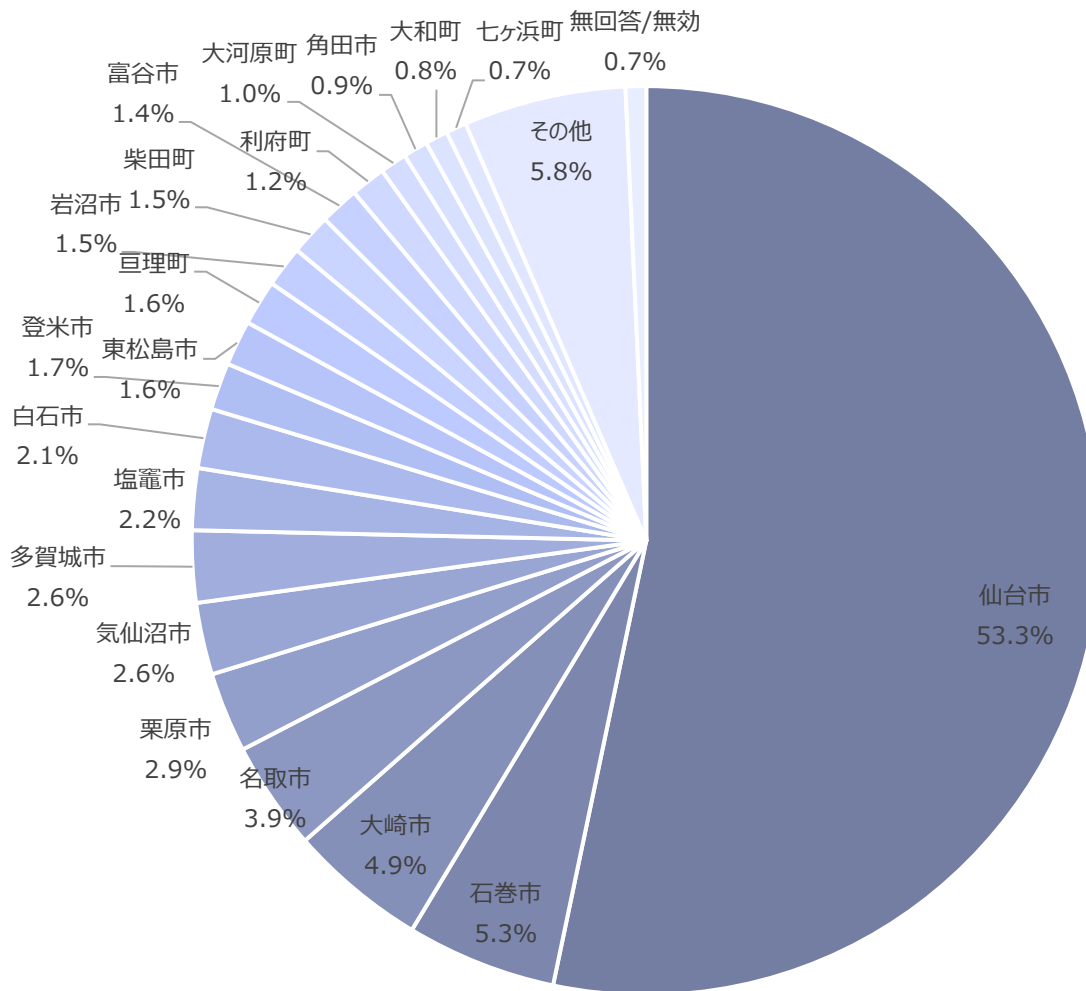
- 「本人」の回答が67.6%あり、全県における患者のニーズが直接反映されていると考えられます。
- また、本人以外については、患者の家族が代理で回答していることが想定されるため、このアンケートには患者の家族の声も反映されていると考えられます。

項目	件数	構成比
本人	925	67.6%
本人以外 （ご家族など）	214	15.6%
無回答/無効	229	16.7%
計	1,368	100.0%



- 回答者のお住まいの市町村は、「仙台市」が最多であり、次いで多いのは「石巻市」「大崎市」となっています。

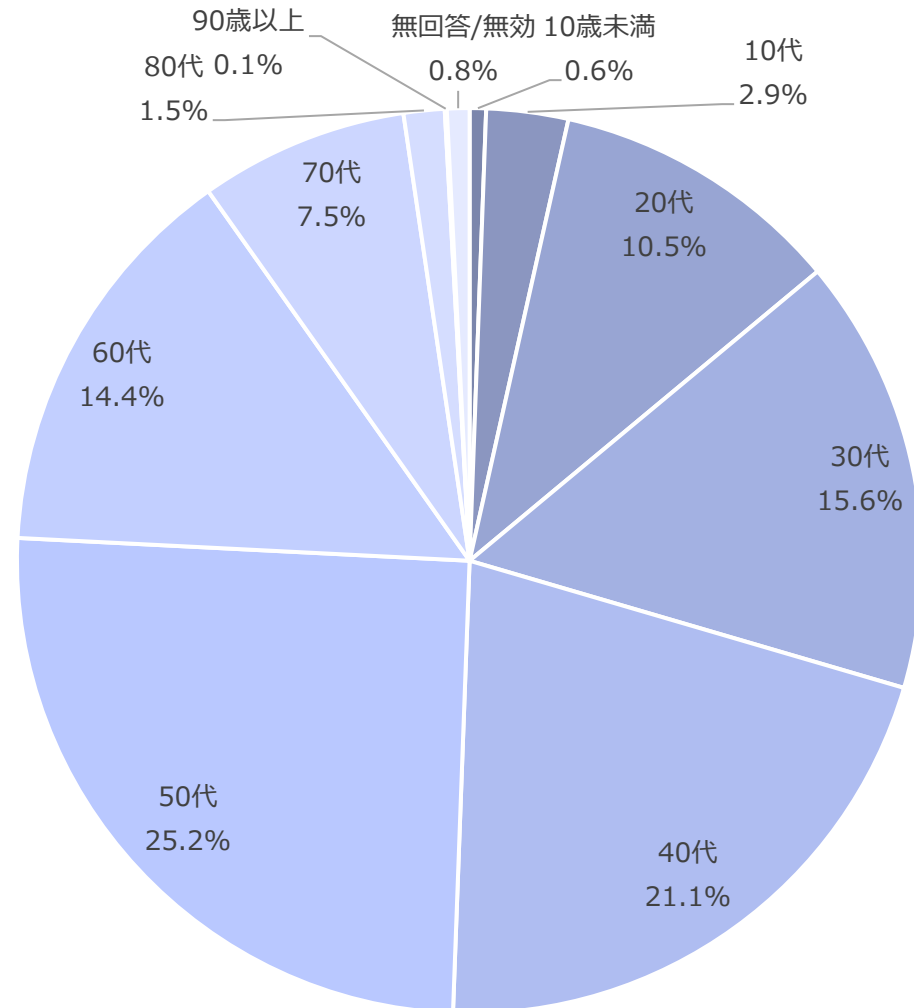
市町村	件数	構成比
仙台市	729	53.3%
石巻市	73	5.3%
塩竈市	30	2.2%
気仙沼市	35	2.6%
白石市	29	2.1%
名取市	53	3.9%
角田市	12	0.9%
多賀城市	35	2.6%
岩沼市	20	1.5%
登米市	23	1.7%
栗原市	39	2.9%
東松島市	22	1.6%
大崎市	67	4.9%
富谷市	19	1.4%
大河原町	13	1.0%
柴田町	20	1.5%
亘理町	22	1.6%
七ヶ浜町	10	0.7%
利府町	17	1.2%
大和町	11	0.8%
その他	79	5.8%
無回答/無効	10	0.7%
計	1,368	100.0%



1－（2）．年齢

- 回答者の年齢は、中高年層（40～50代）が46.3%と中心であり、次いで若年層（20～30代）が26.1%、高齢層（60代以上）が23.5%、児童・思春期層（10代以下）が3.5%となっています。

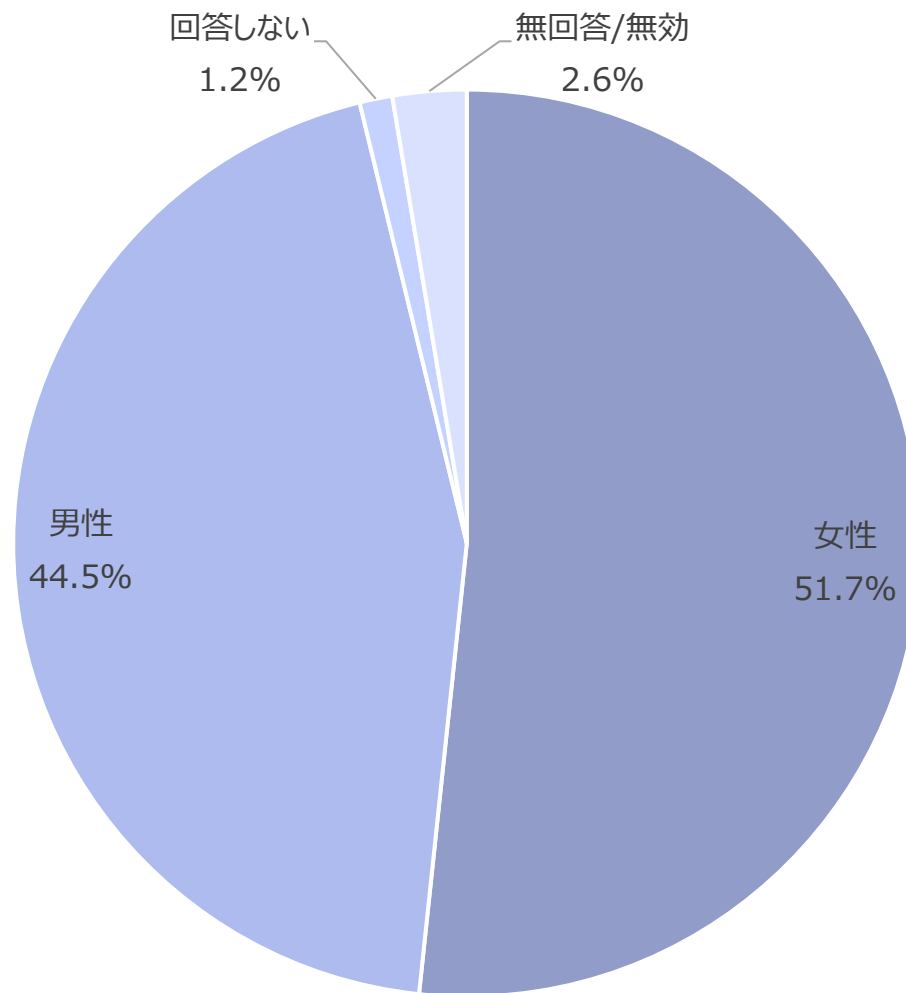
項目	件数	構成比
10歳未満	8	0.6%
10代	40	2.9%
20代	143	10.5%
30代	213	15.6%
40代	288	21.1%
50代	345	25.2%
60代	197	14.4%
70代	102	7.5%
80代	20	1.5%
90歳以上	1	0.1%
無回答/無効	11	0.8%
計	1,368	100.0%



1－（3）．性別

- 回答者の性別は、男性よりも女性がやや多くなっています。

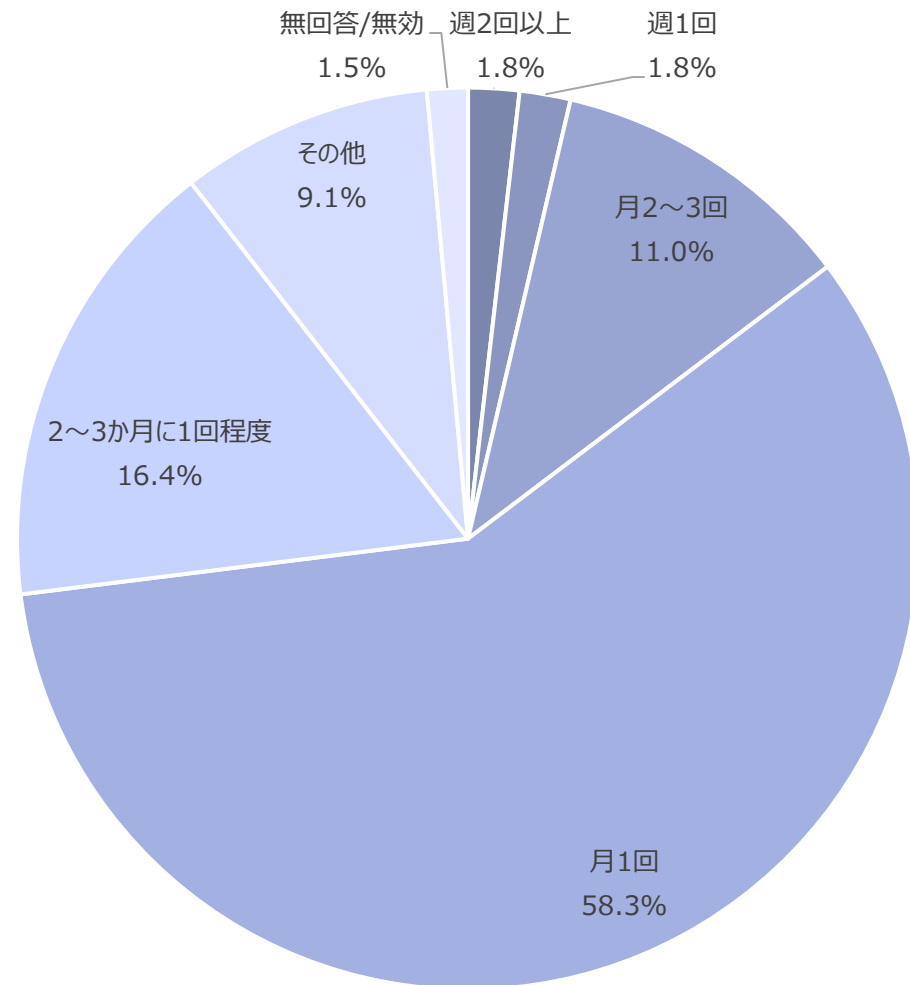
項目	件数	構成比
女性	707	51.7%
男性	609	44.5%
回答しない	16	1.2%
無回答/無効	36	2.6%
計	1,368	100.0%



1ー（４）． かかりつけの精神科病院・クリニックへの通院頻度

- かかりつけの精神科病院・クリニックへの通院頻度は、「月1回」「2～3か月に1回程度」の合計が74.7%を占めていることから、症状が安定した慢性期・維持期の患者が中心であることがうかがえます。

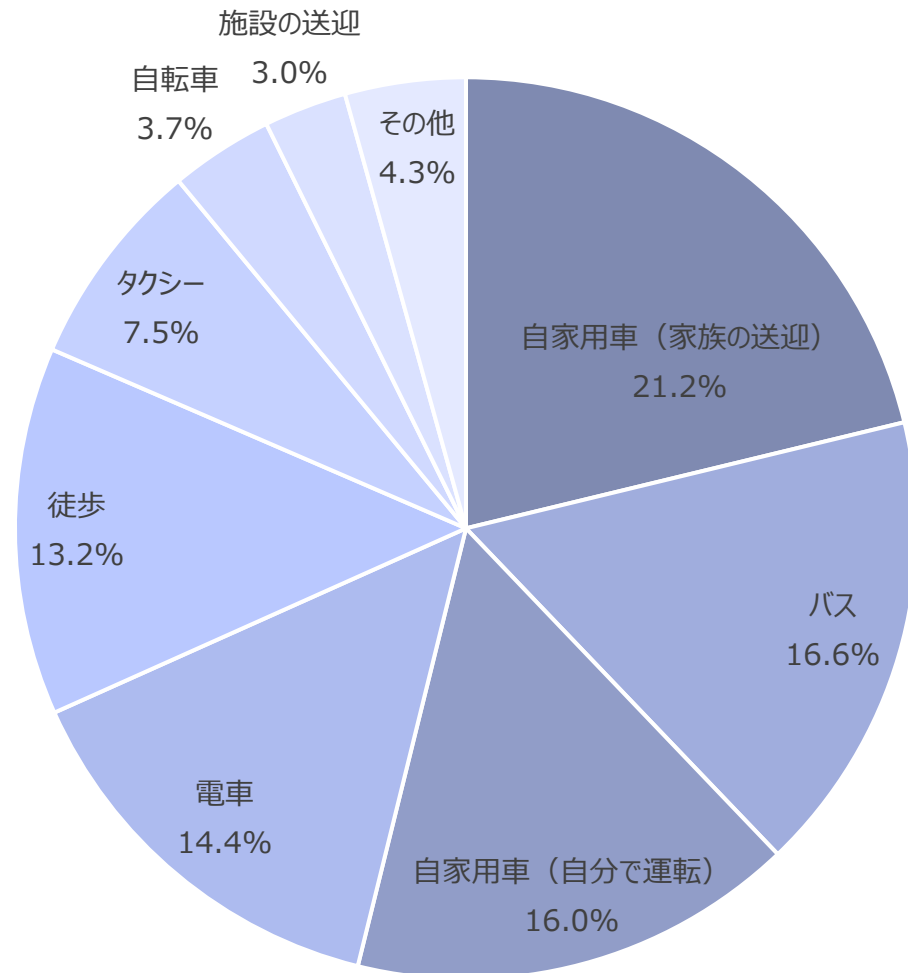
項目	件数	頻度
週2回以上	25	1.8%
週1回	25	1.8%
月2～3回	151	11.0%
月1回	798	58.3%
2～3か月に1回程度	225	16.4%
その他	124	9.1%
無回答/無効	20	1.5%
計	1,368	100.0%



1ー（５）． かかりつけの精神科病院・クリニックまでの交通手段

- かかりつけの精神科病院・クリニックまでの交通手段は、「自家用車（家族の送迎）」「自家用車（自分で運転）」の合計が37.2%であり、「電車」「バス」「タクシー」の公共交通機関の利用は合計で38.5%で、同程度となっています。

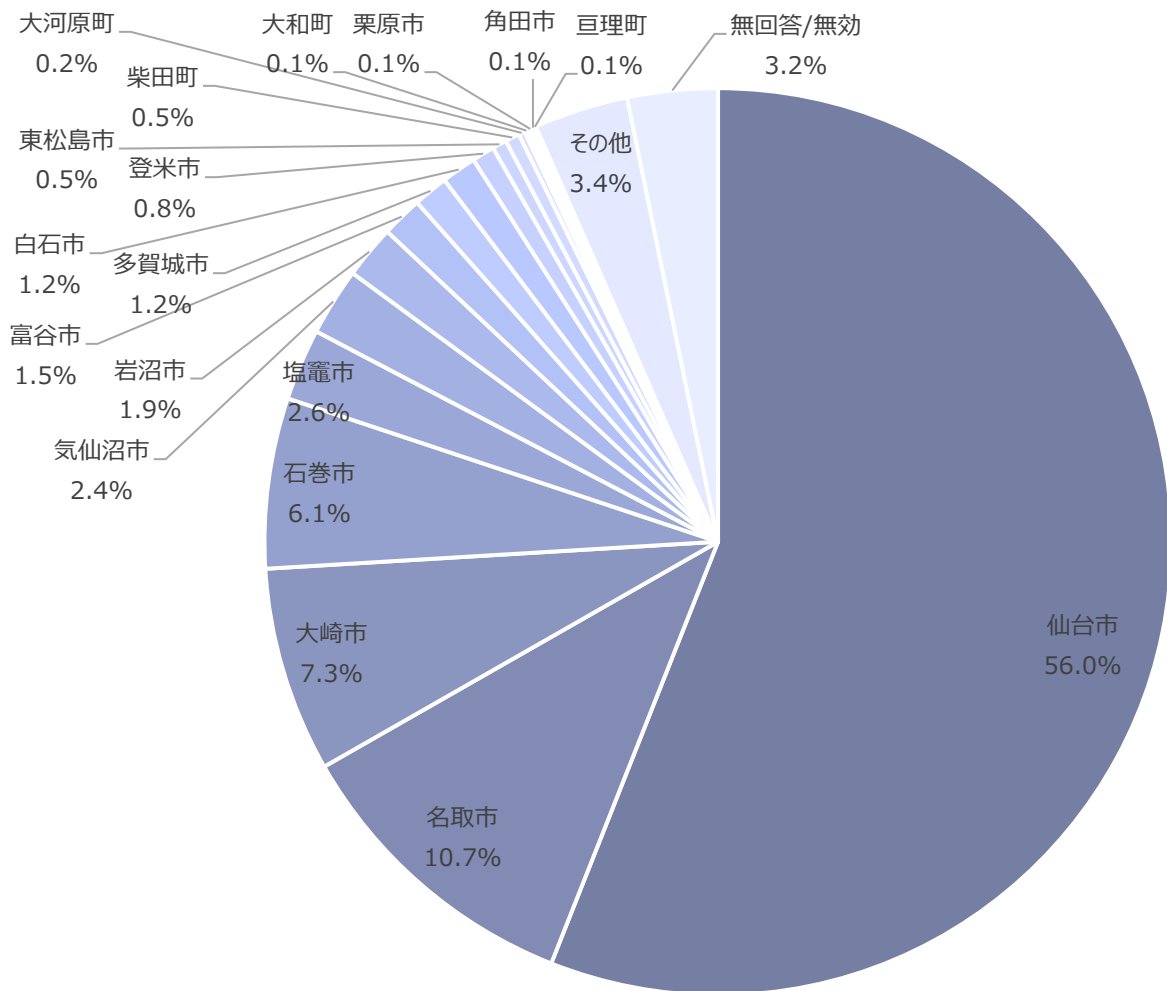
項目	件数	構成比
自家用車（家族の送迎）	407	21.2%
バス	319	16.6%
自家用車（自分で運転）	307	16.0%
電車	277	14.4%
徒歩	253	13.2%
タクシー	144	7.5%
自転車	71	3.7%
施設の送迎	57	3.0%
その他	83	4.3%
計	1,918	100.0%



1ー（6）． かかりつけの精神科病院・クリニックの所在する市町村

- かかりつけの精神科病院・クリニックの所在する市町村は、「仙台市」が最多であり、次いで多いのは「名取市」「大崎市」「石巻市」となっています。

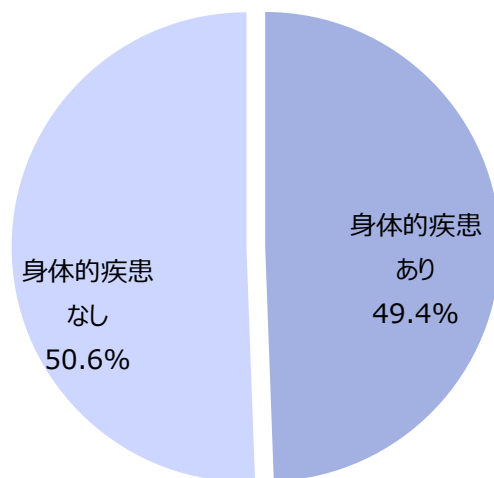
市町村	件数	構成比
仙台市	766	56.0%
石巻市	83	6.1%
塩竈市	35	2.6%
気仙沼市	33	2.4%
白石市	17	1.2%
名取市	147	10.7%
角田市	1	0.1%
多賀城市	17	1.2%
岩沼市	26	1.9%
登米市	11	0.8%
栗原市	2	0.1%
東松島市	7	0.5%
大崎市	100	7.3%
富谷市	20	1.5%
大河原町	3	0.2%
柴田町	7	0.5%
亘理町	1	0.1%
七ヶ浜町	0	0.0%
利府町	0	0.0%
大和町	2	0.1%
その他	46	3.4%
無回答/無効	44	3.2%
計	1,368	100.0%



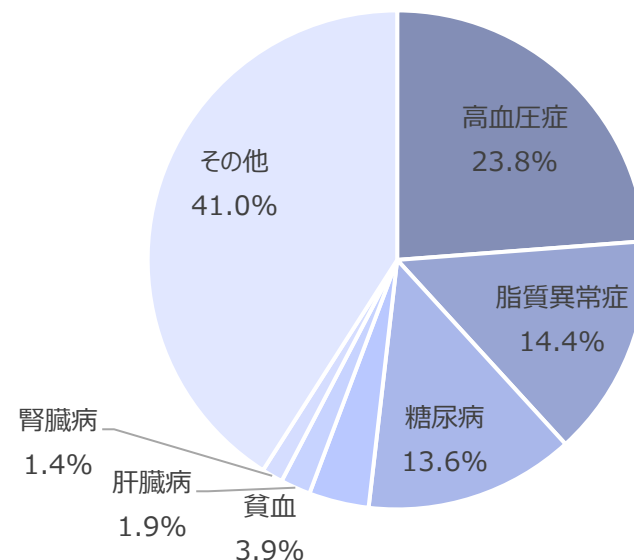
1－（7）．精神科以外の医療機関で治療中の身体疾患

- 49.4%が「他の医療機関で治療中の身体的な疾患がある」と回答しており、特に生活習慣病（高血圧症・脂質異常症・糖尿病）が上位を占めています。
- これらの生活習慣病が多い背景には、精神疾患に対する疾患ストレスや長期服薬治療の副作用等が影響していることが推察されます。また、「その他」の疾患が41.0%と大きな割合を占めており、生活習慣病だけでなく多様な身体疾患を併発していることが示唆されます。

項目	件数	構成比
回答あり（身体的疾患あり）	676	49.4%
回答なし（身体的疾患なし）	692	50.6%
計	1,368	100.0%



項目	件数	構成比
高血圧症	208	23.8%
脂質異常症	126	14.4%
糖尿病	119	13.6%
貧血	34	3.9%
肝臓病	17	1.9%
腎臓病	12	1.4%
その他	358	41.0%
計	874	100.0%



1－（７）． 他の医療機関で治療中の身体的な疾患（その他）

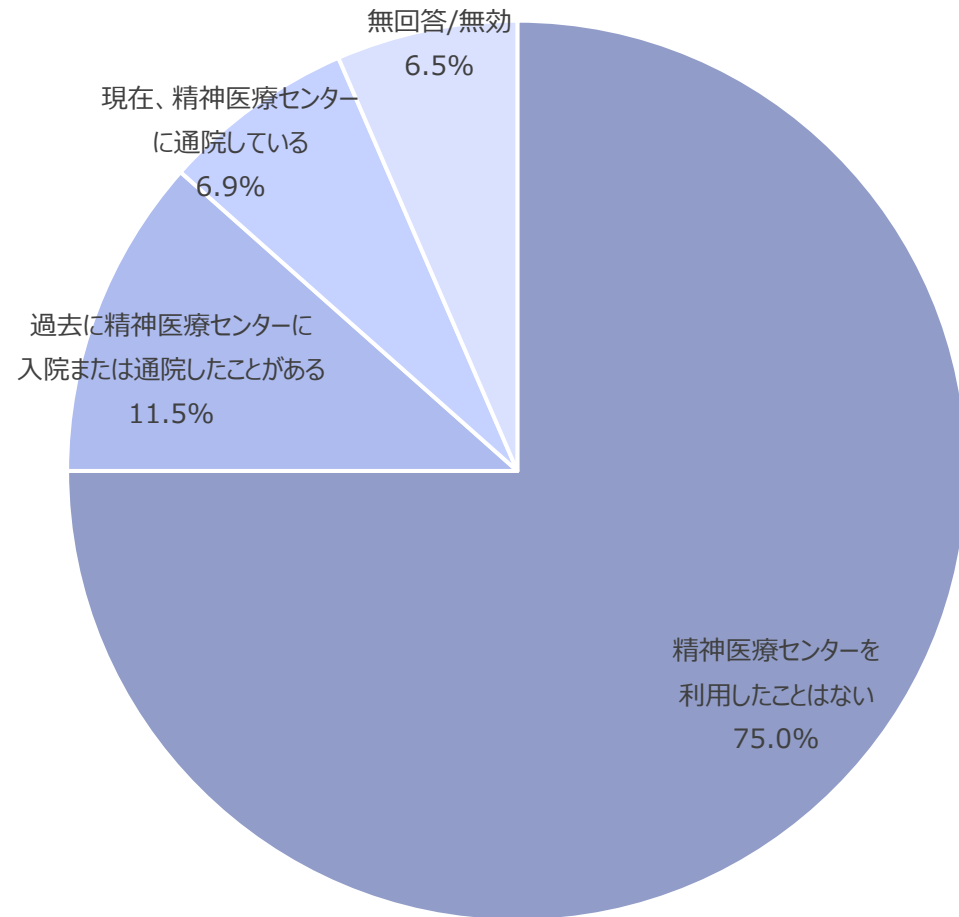
- ・ 他の医療機関で治療中の身体的な疾患として、「その他」に記述された疾患の一覧です。
- ・ 前頁のように生活習慣病に該当する疾患や、アレルギー呼吸器疾患、運動器疾患、眼疾患、消化器疾患、神経・脳疾患、内分泌・代謝疾患などの疾患で通院していることがうかがえます。

項目	件数	構成比	具体的な記述
アレルギー・呼吸器疾患	61	13.9%	「喘息」「アトピー」「睡眠時無呼吸症候群」など
運動器疾患	48	10.9%	「リウマチ」「腰痛」など
眼疾患	37	8.4%	「緑内障」「白内障」など
消化器疾患	32	7.3%	「逆流性食道炎」「過敏性腸症候群」「潰瘍性大腸炎」など
神経・脳疾患	31	7.1%	「てんかん」「頭痛」など
内分泌・代謝疾患	31	7.1%	「甲状腺」「コレステロール」「痛風」など
婦人科疾患	29	6.6%	「子宮内膜症」「月経困難症」など
循環器疾患	21	4.8%	「心臓疾患」など
皮膚疾患	20	4.6%	「アトピー性皮膚炎」など
腫瘍・血液疾患	16	3.6%	「乳がん」「がん」など
泌尿器疾患	14	3.2%	「前立腺肥大症」など
精神・心療内科関連	12	2.7%	「自律神経失調症」「統合失調症」など
歯科疾患	11	2.5%	「歯の治療」など
耳鼻科疾患	10	2.3%	「アレルギー性鼻炎」など
その他	28	6.4%	「痔」「便秘」など
その他を選択されていたが疾患名の記載なし	38	8.7%	
計	439	100.0%	

1－（８）． 精神医療センターの利用実績

- 精神医療センターの利用実績は、「精神医療センターを利用したことはない」が75.0%と中心であり、「現在、精神医療センターに通院している」「過去に精神医療センターに入院または通院したことがある」の合計は18.4%となっています。

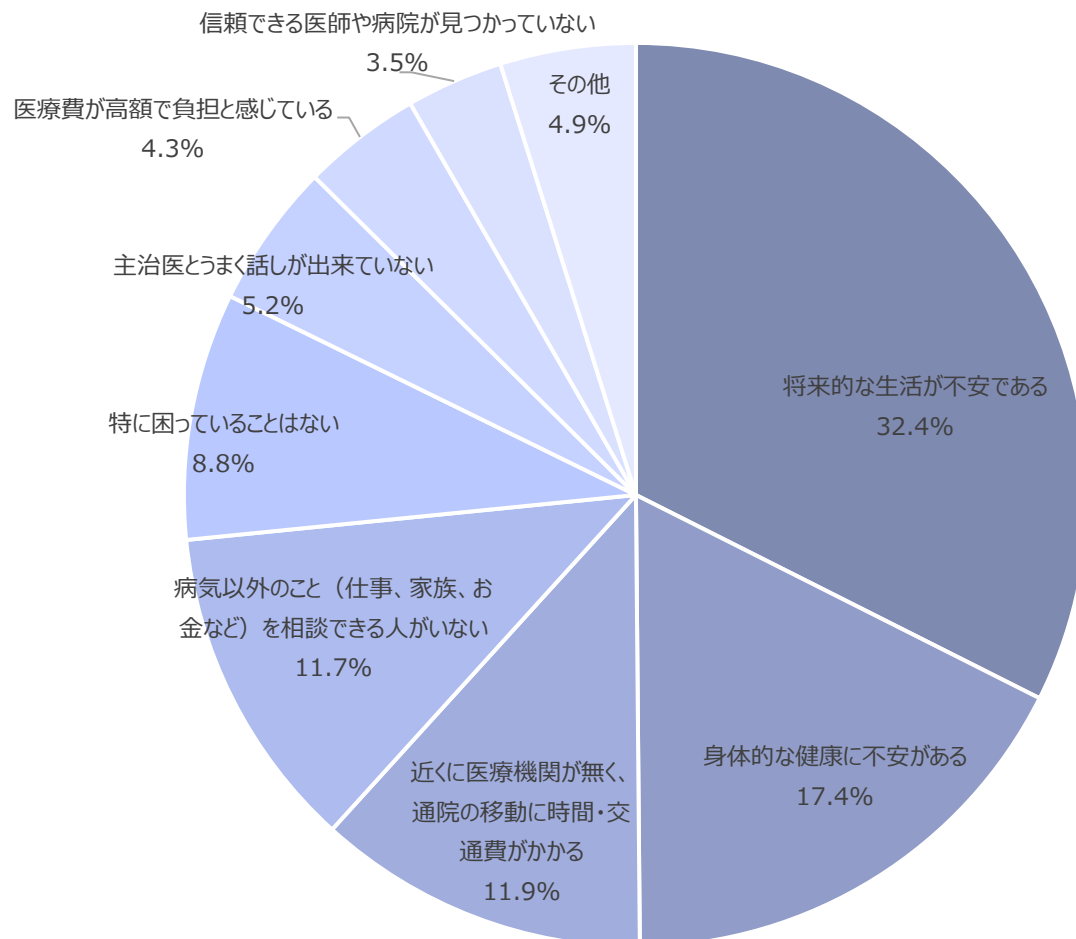
項目	件数	構成比
精神医療センターを利用したことはない	1026	75.0%
過去に精神医療センターに入院または通院したことがある	158	11.5%
現在、精神医療センターに通院している	95	6.9%
無回答/無効	89	6.5%
計	1,368	100.0%



２．精神的な疾患の治療などを続けていく中で、現在、困っていること

- 精神的な疾患の治療などを続けていく中で、現在困っていることは、「将来的な生活が不安である」「身体的な健康に不安がある」で約5割を占めます。
- これらは、医療面だけでなく生活面に課題が広がり、精神疾患の長期療養における地域生活支援や包括的なケア体制の充実が求められていることがうかがえます。

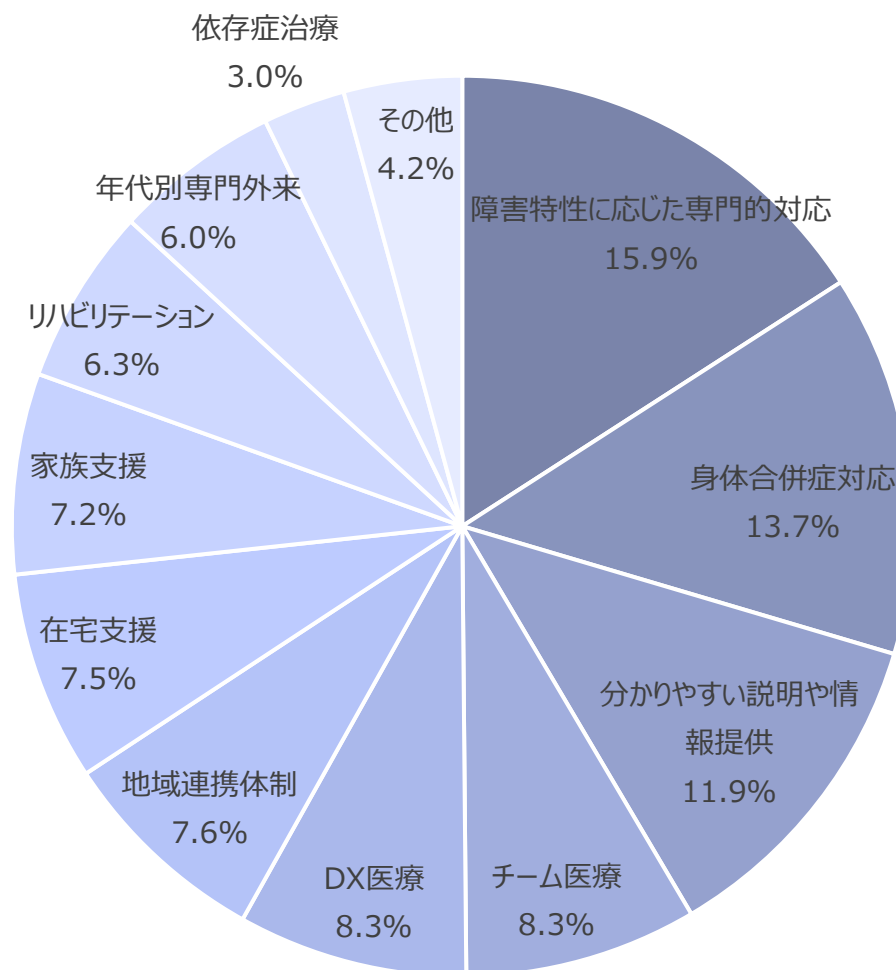
項目	件数	構成比
将来的な生活が不安である	822	32.4%
身体的な健康に不安がある	442	17.4%
近くに医療機関がなく、通院の移動に時間・交通費がかかる	301	11.9%
病気以外のこと（仕事、家族、お金など）を相談できる人がいない	296	11.7%
特に困っていることはない	224	8.8%
主治医とうまく話しができていない	131	5.2%
医療費が高額で負担と感じている	108	4.3%
信頼できる医師や病院が見つからない	88	3.5%
その他	123	4.9%
計	2,535	100.0%



3. お住まいの近くでは受けることができないと感じている医療サービス

- 「障害特性に応じた専門的対応」（15.9%）「身体合併症対応」（13.7%）「分かりやすい説明や情報提供」（11.9%）などが地域で受けにくいとの声が多く、専門的な医療サービスの偏りや支援体制の不足が課題となっていることがうかがえます。

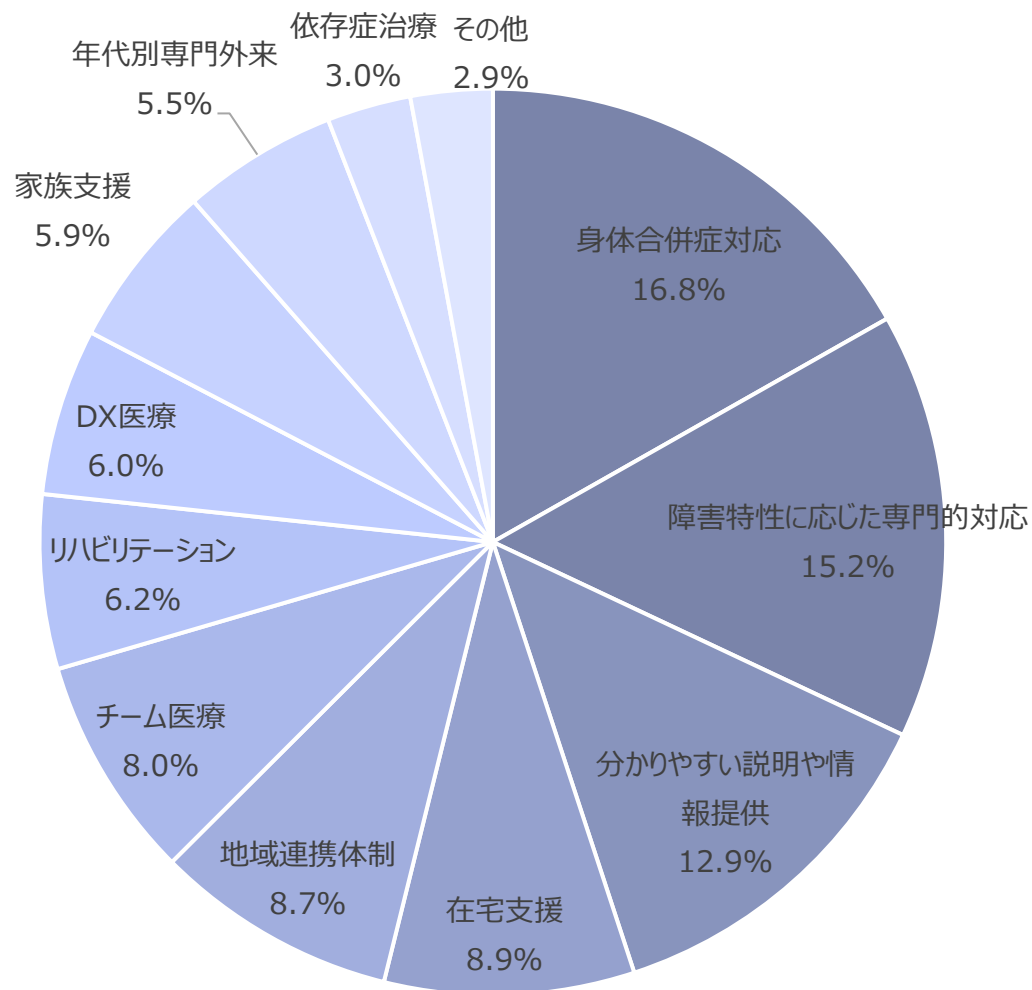
項目	件数	構成比
障害特性に応じた専門的対応	333	15.9%
身体合併症対応	287	13.7%
分かりやすい説明や情報提供	250	11.9%
チーム医療	175	8.3%
DX医療	173	8.3%
地域連携体制	160	7.6%
在宅支援	158	7.5%
家族支援	151	7.2%
リハビリテーション	133	6.3%
年代別専門外来	125	6.0%
依存症治療	62	3.0%
その他	89	4.2%
計	2,096	100.0%



4. 今後、県立精神医療センターに期待する医療サービス

- 新病院で充実してほしい医療サービスとして、「身体合併症対応」（16.8%）が最も高く、「障害特性に応じた専門的対応」（15.2%）「分かりやすい説明や情報提供」（12.9%）がこれに続いています。
- 身体疾患対応への期待が高いことに加え、患者の状態に応じた手厚く専門的な対応を求める声の大きいことが確認できます。

項目	件数	構成比
身体合併症対応	454	16.8%
障害特性に応じた専門的対応	411	15.2%
分かりやすい説明や情報提供	350	12.9%
在宅支援	241	8.9%
地域連携体制	234	8.7%
チーム医療	215	8.0%
リハビリテーション	168	6.2%
DX医療	161	6.0%
家族支援	159	5.9%
年代別専門外来	150	5.5%
依存症治療	81	3.0%
その他	79	2.9%
計	2,703	100%



5. その他意見、自由記入

- 自由記述では、「医療サービスの充実」や「困っていることの解消」のほか、「精神医療センターの建替え」に関する意見が挙げられています。

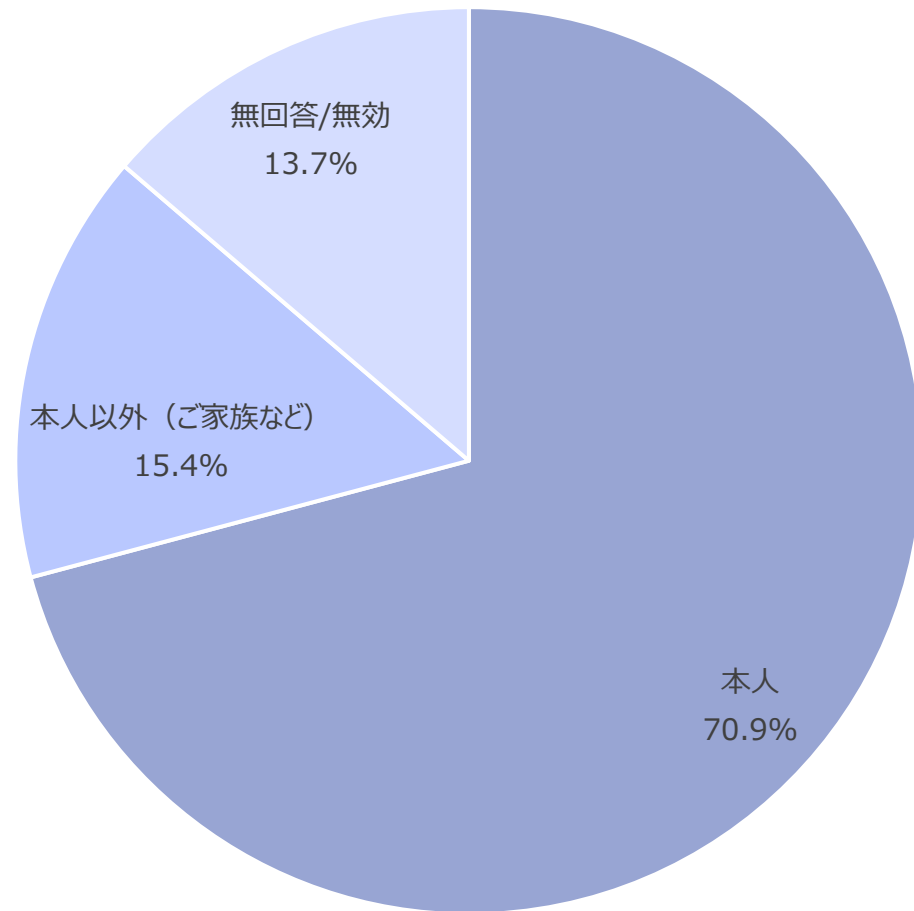
	項目	件数	構成比	具体的な記述
医療サービスの充実について	地域連携体制	29	6.3%	「在宅支援や地域連携体制など、チーム医療やDX治療などにも期待する」「通っているクリニックとの連携医療を期待しています」など
	カウンセリング・相談	27	5.8%	「専門の方と話すカウンセラーの制度が通っているクリニックにもあると良い」「誰かに相談したいが、誰に相談したらよいか迷っている」など
	入院・受診しやすい環境・体制	23	5.0%	「精神科に掛ろうとすると3か月待ちなど当たり前、その間の不安と苦しみがつらい」「入院がもっとスムーズにできるようにあればありがたい」など
	職員の接遇	23	5.0%	「患者の気持ちを理解してくれる医師が増えてほしい」「精神科の職員は人により対応が良い人と悪い人がさまざま」など
	在宅支援	15	3.2%	「今後自立して生活していくのに支援がほしい」「PSWの方の地域への理解と家族から支援を受けられない当事者のケアを期待します」など
	わかりやすい説明や情報提供	14	3.0%	「精神障害者の妊娠出産についての情報が欲しい」「希望者へのメルマガ等積極的な情報発信」など
	身体合併症対応	12	2.6%	「精神疾患は専門病院で治療を行い、合併する病気は地域の病院で行うのが良い」分業も大切だが、一か所で治療が受けられる場所が近くにあれば生活しやすい」など
	DX医療	11	2.4%	「オンラインで主治医に繋がれば身体的、金銭的、人為的負担が減ると思う」「調子悪いときもあるので、オンライン診察は絶対対応していただきたい」など
	年代別専門外来	8	1.7%	「発達障害に特化したプログラムのある病院が少ない」「宮城県には、大人の発達障害専門の医療機関が無く、精神科に通院するしかない」など
	障害特性に応じた専門的体制	7	1.5%	「感覚過敏、PMDDの身体的、精神的症状に専門的に相談できる場があると助かる」「いろいろな検査・入院・専門的な対応は必須！」など
	リハビリテーション	7	1.5%	「入院して、落ち着くと暇なのでOTの作業のレポーターをふやしてほしい」「作業療法に通いたいのに近くにない」など
	職員確保・待遇	6	1.3%	「職員のストレスを緩和するケアやサポートも充実させないといけない」「人員不足にならないよう願います」など
	服薬・副作用	6	1.3%	「薬で治療しているが、副作用が怖い」「お薬も辞められたらいいのにいつも思っています」など
医療センター建替えについて	時間外・救急対応	5	1.1%	「夜間の症状急変には家族では対応し切れない場合、診療の拒否ではなく、可及的に診療で対応して頂きたい」「昼夜問わず、緊急時の対応できる病院であってほしい」など
	チーム医療	4	0.9%	「重複障害には、各方面に渡る支援資源の専門性をチームで連携共有運用に係るシステム体制が必須」「担当医だけでなく、一緒になって病気の治療に協力してくれるサポートスタッフの配備」など
	家族支援	2	0.4%	「家族そのものを支援してほしい」「患者の意見、家族の意見を聞いてほしい」
	立地	23	5.0%	「移転後は現在地の近隣が希望」「名取は遠いのでぜひ仙台市内に来てほしい」など
	交通便利性	19	4.1%	「公共機関から近く、通院しやすい環境にしてほしい」「通勤や通院する方のアクセスをきちんとしてから移る話をしてほしい」など
	院内設備の充実	14	3.0%	「しっかり外の世界と区切った環境下での入院、診察室の防音性を高めてほしい」「トイレが多くあると良い」など
	遠くて利用できない	13	2.8%	「自宅から遠方のため、利用できない」「名取市が遠すぎるので行かないと思う」など
困っていることの解消について	早期実現	4	0.9%	「早く新しい病院に建てかえてほしい」「建て替えが早急に進むことを願っています」など
	駐車場の充実	3	0.6%	「公共の移動ができずに苦しんでいるのに、駐車場も限られていてハードルが高い」「駐車場を広くしてください」など
	将来的な生活が不安である	26	5.6%	「両親が他界したときが心配です」「年を重ねるごとに生活や将来がどうしても不安です」など
	近くに医療機関がなく、通院の移動に時間・交通費がかかる	19	4.1%	「病院が少ない、1カ所で検査、別の所で薬を貰う。また別の所で療法等、負担が大きい」「名取市でも通院するのが遠くて大変なのに、これ以上遠くなるのは困る」など
	主治医とうまく話ができていない	10	2.2%	「相性のいい主治医に巡り合うのがとても難しい分野だと思う」「病院もなれてくるとワンパターンの1分診療になる。薬剤師さんの方が話しやすい」など
	周囲の理解	10	2.2%	「精神疾患は好きでなったわけではない。なのに、思い込みから生じる誤解などで辛い思いをしている人がいる」「精神疾患へのステイグマを解消できるように啓蒙してほしい」など
	医療費が高額で負担と感じている	7	1.5%	「毎月の医療費の出費が多くて辛い」「医療費、介護費の費用が膨大になる」など
	信頼できる医師や病院が見つかっていない	7	1.5%	「先生と合わない。デイケアのスタッフ、メンバーとうまくいかない」「現在は近くの病院で診てもらっていますが、成人すると転院しなければなりません」など
	給付金等の生活支援	7	1.5%	「障害年金の手続きが複雑で症状が重い時にはかなりしんどいので簡素化してほしい」「生活保護で暮らしているが、働けないため障害年金をもらえるようにしてほしい」など
	病院以外のことを相談できる人がいない	3	0.6%	「一人ものの入院の保証人の問題の方を考えて欲しい」「生活についての不安、相談などができない」など
その他	身体的な健康に不安がある	2	0.4%	「治療で改善されてきたが、退院後、戻ってしまうのではないかととても不安」「高齢になってきているのでいつまで自分の足で歩けるか心配」
		98	21.1%	「富谷に移転して欲しかったです」「安心して行ける病院にしてほしいです」など
計		464	100.0%	

**宮城県立精神医療センター全県アンケート
各設問の集計（利用実績なし回答 N=1,026）**

0. ご回答者

- 利用実績なしの回答では、全体回答と同様に「本人」（70.9%）による回答が多数を占めており、精神医療センターを利用していない回答者においても、当事者自身の意見やニーズが広く反映されていると考えられます。

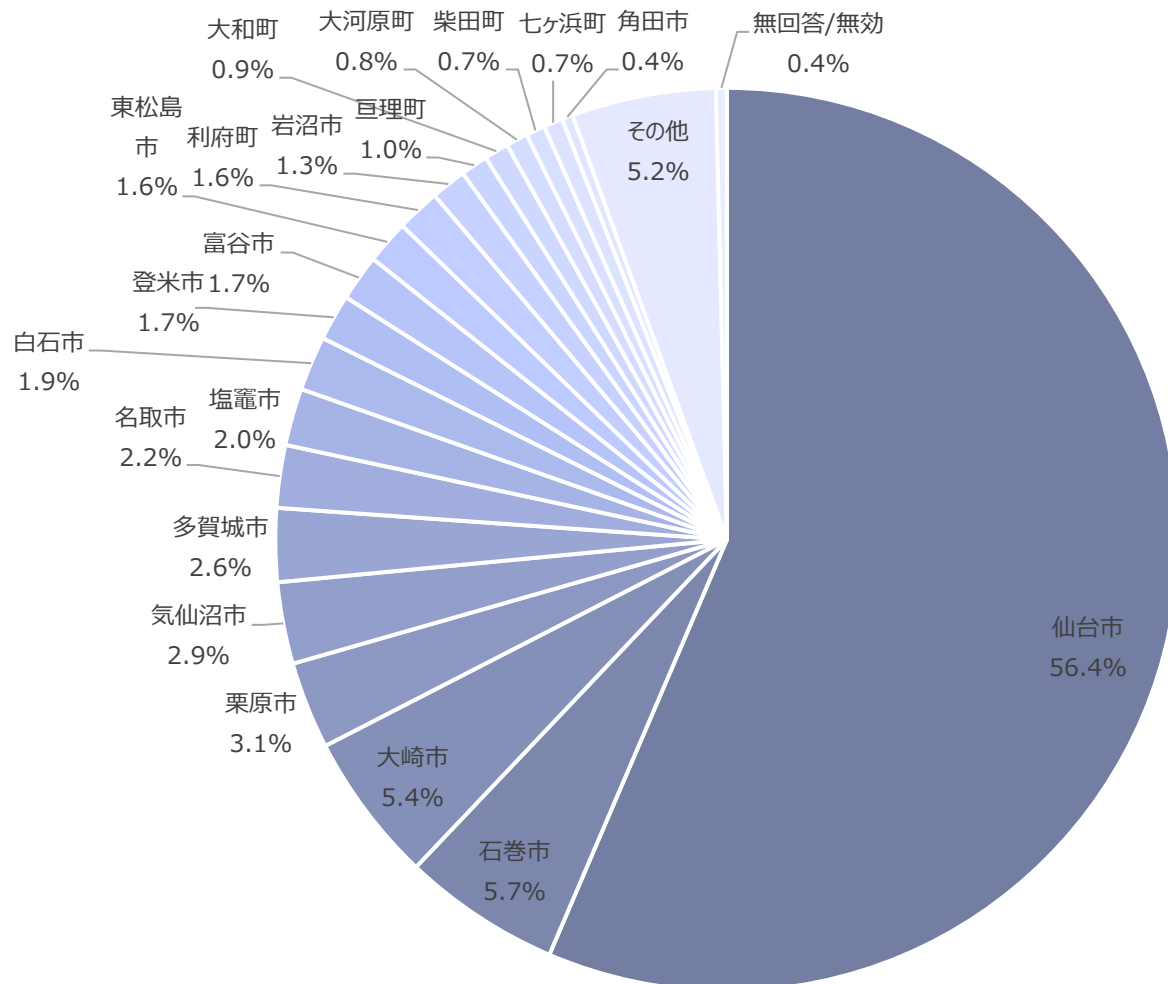
項目	件数	構成比
本人	727	70.9%
本人以外 （ご家族など）	158	15.4%
無回答/無効	141	13.7%
計	1,026	100.0%



1－（１）． お住いの市町村

- 回答者のお住いの市町村は、「仙台市」が最多であり、次いで多いのは「石巻市」「大崎市」となっています。

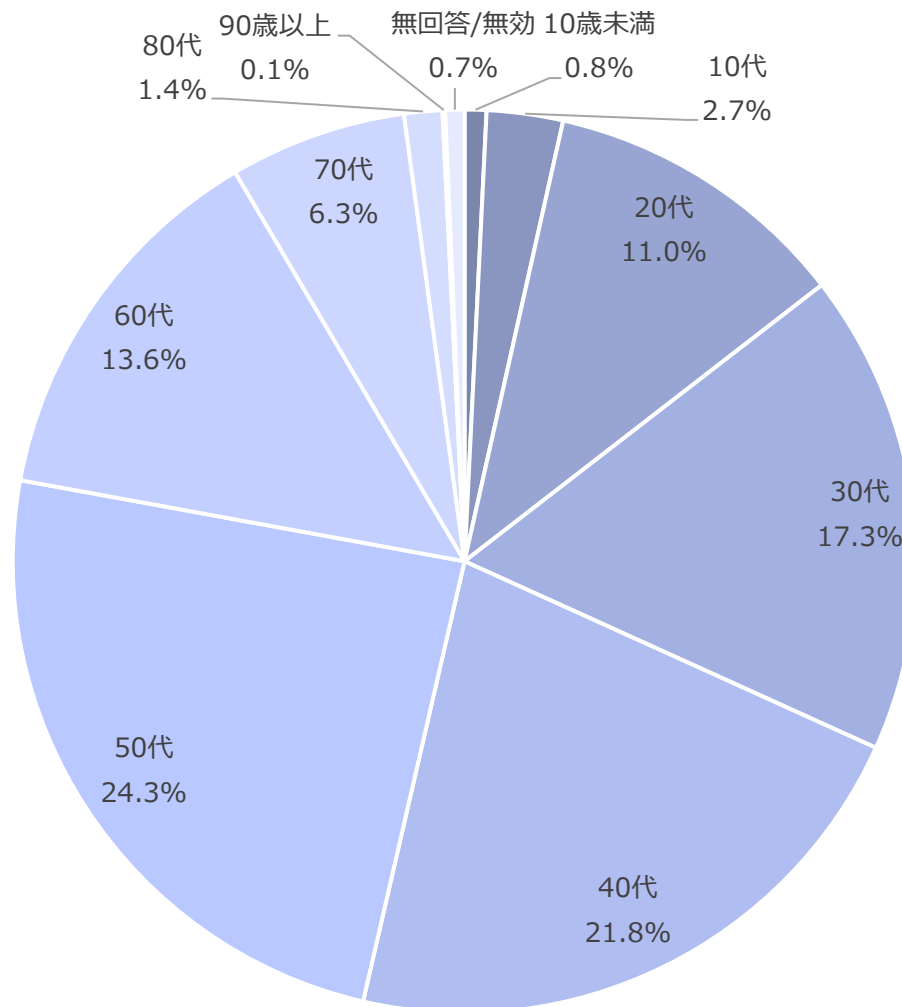
市町村	件数	構成比
仙台市	579	56.4%
石巻市	58	5.7%
塩竈市	21	2.0%
気仙沼市	30	2.9%
白石市	20	1.9%
名取市	23	2.2%
角田市	4	0.4%
多賀城市	27	2.6%
岩沼市	13	1.3%
登米市	17	1.7%
栗原市	32	3.1%
東松島市	16	1.6%
大崎市	55	5.4%
富谷市	17	1.7%
大河原町	8	0.8%
柴田町	7	0.7%
亘理町	10	1.0%
七ヶ浜町	7	0.7%
利府町	16	1.6%
大和町	9	0.9%
その他	53	5.2%
無回答/無効	4	0.4%
計	1,026	100.0%



1－（2）．年齢

- 回答者の年齢は、中高年層（40～50代）が46.1%と中心であり、次いで若年層（20～30代）が28.3%となっています。
- 精神医療センターを利用していない回答者は、全体回答と比較して若年層の回答比率が高くなっています。

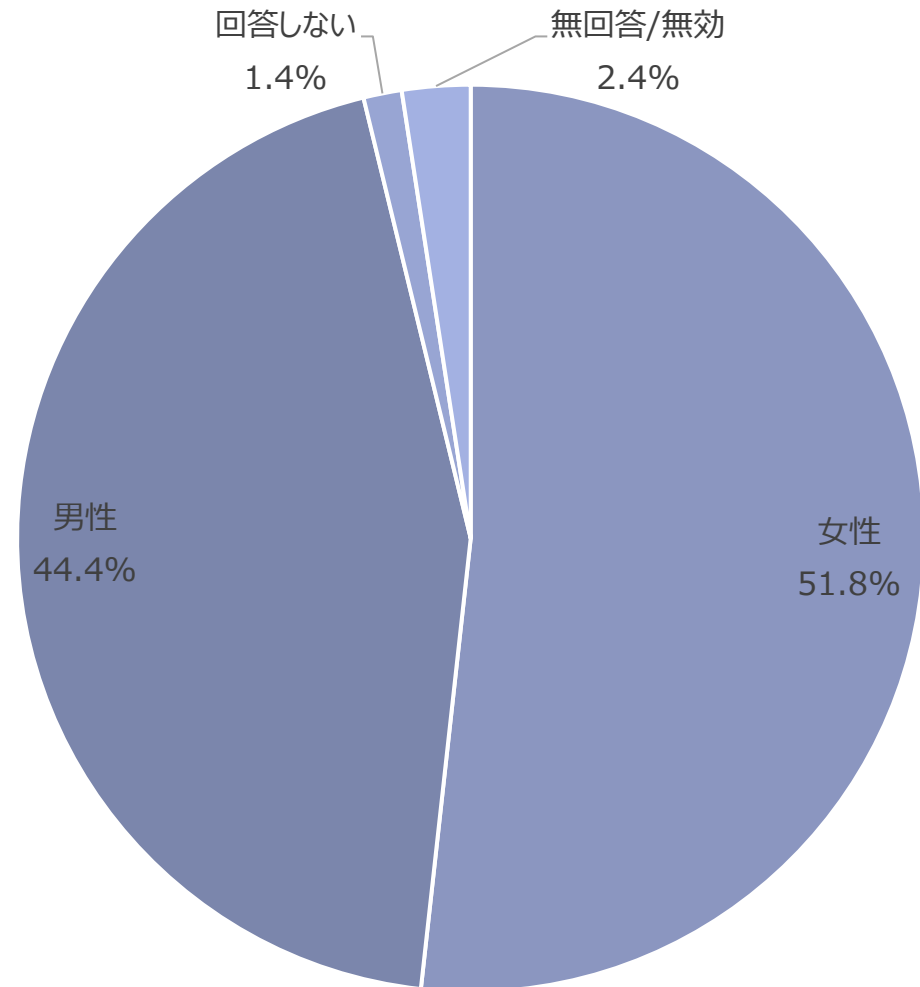
項目	件数	構成比
10歳未満	8	0.8%
10代	28	2.7%
20代	113	11.0%
30代	177	17.3%
40代	224	21.8%
50代	249	24.3%
60代	140	13.6%
70代	65	6.3%
80代	14	1.4%
90歳以上	1	0.1%
無回答/無効	7	0.7%
計	1,026	100.0%



1－（3）．性別

- 回答者の性別は、男性よりも女性がやや多くなっています。

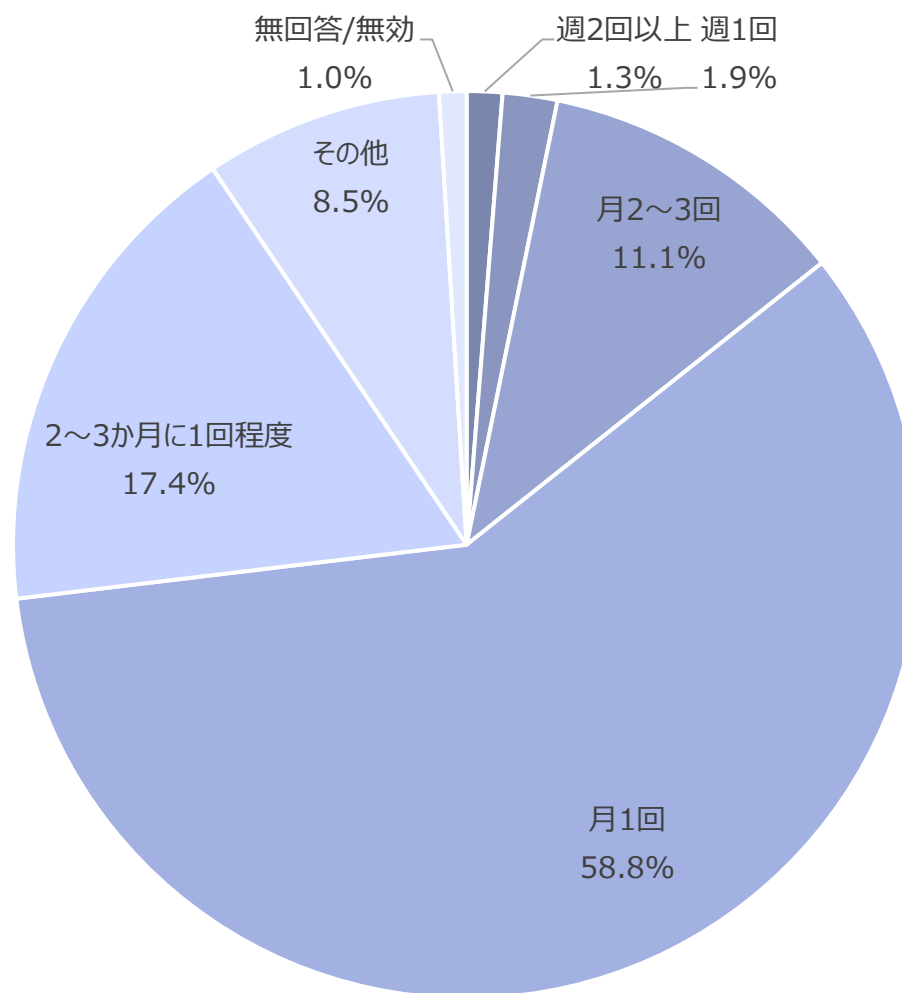
項目	件数	構成比
女性	531	51.8%
男性	456	44.4%
回答しない	14	1.4%
無回答/無効	25	2.4%
計	1,026	100.0%



1－（４）． かかりつけの精神科病院・クリニックへの通院頻度

- かかりつけの精神科病院・クリニックへの通院頻度は、「月1回」「2～3か月に1回程度」の合計が76.2%を占めています。精神医療センターを利用していない回答者は、全体回答と同様に、症状が安定した慢性期・維持期の患者が中心であることがうかがえます。

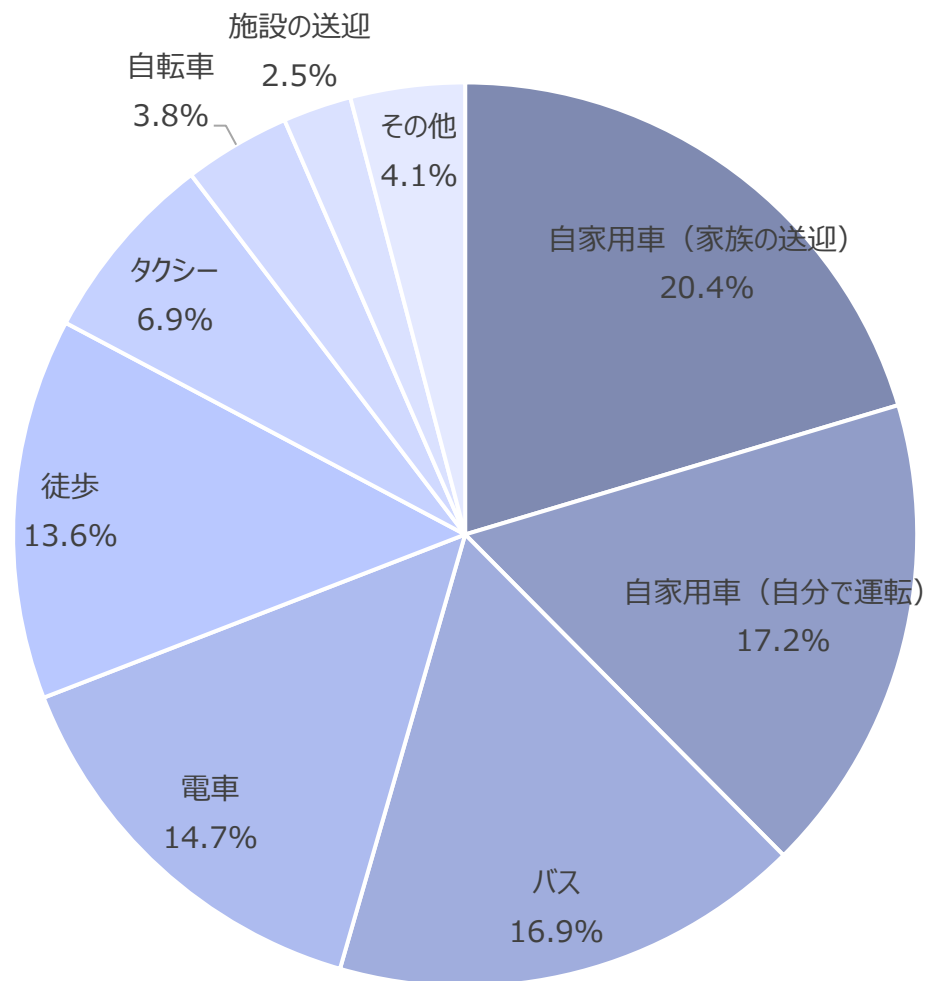
項目	件数	頻度
週2回以上	13	1.3%
週1回	20	1.9%
月2～3回	114	11.1%
月1回	603	58.8%
2～3か月に1回程度	179	17.4%
その他	87	8.5%
無回答/無効	10	1.0%
計	1,026	100.0%



1ー（５）． かかりつけの精神科病院・クリニックまでの交通手段

- かかりつけの精神科病院・クリニックまでの交通手段は、「自家用車（家族の送迎）」「自家用車（自分で運転）」の合計が37.6%であり、「バス」「電車」「タクシー」の公共交通機関の利用は合計で38.5%です。
- 精神医療センターを利用していない回答者は、全体回答と同じ傾向となっています。

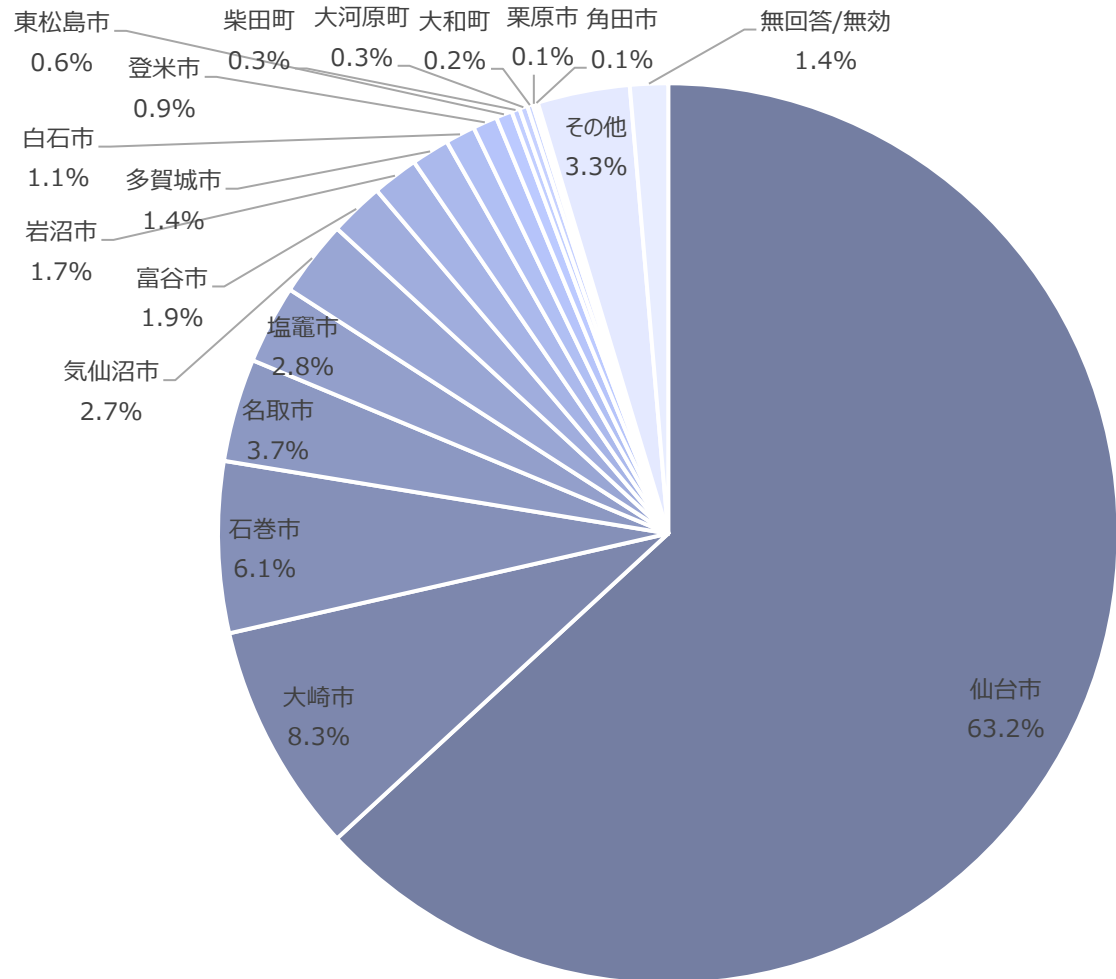
項目	件数	構成比
自家用車（家族の送迎）	299	20.4%
自家用車（自分で運転）	252	17.2%
バス	248	16.9%
電車	215	14.7%
徒歩	200	13.6%
タクシー	101	6.9%
自転車	56	3.8%
施設の送迎	36	2.5%
その他	60	4.1%
計	1,467	100.0%



1－（６）． かかりつけの精神科病院・クリニックの所在する市町村

- かかりつけの精神科病院・クリニックの所在する市町村は、「仙台市」が最多であり、次いで多いのは「大崎市」「石巻市」となっています。
- 精神医療センターを利用していない回答者は、全体回答よりも「仙台市」「大崎市」の割合が高くなっています。

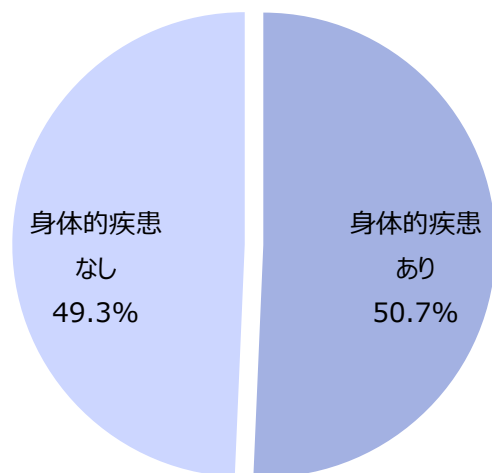
市町村	件数	構成比
仙台市	648	63.2%
石巻市	63	6.1%
塩竈市	29	2.8%
気仙沼市	28	2.7%
白石市	11	1.1%
名取市	38	3.7%
角田市	1	0.1%
多賀城市	14	1.4%
岩沼市	17	1.7%
登米市	9	0.9%
栗原市	1	0.1%
東松島市	6	0.6%
大崎市	85	8.3%
富谷市	20	1.9%
大河原町	3	0.3%
柴田町	3	0.3%
巨理町	0	0.0%
七ヶ浜町	0	0.0%
利府町	0	0.0%
大和町	2	0.2%
その他	34	3.3%
無回答/無効	14	1.4%
計	1,026	100.0%



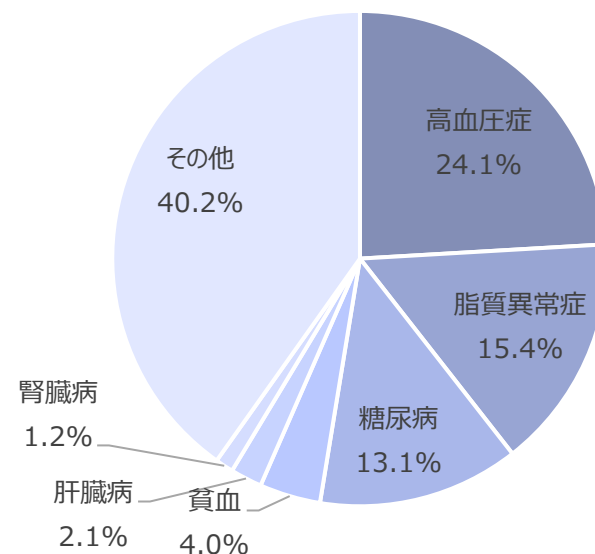
1－（7）．精神科以外の医療機関で治療中の身体疾患

- 50.7%が「他の医療機関で治療中の身体的な疾患がある」と回答しており、精神医療センターを利用していない回答者は、身体的疾患の割合が高くなっています。
- 精神医療センターを利用していない回答者の身体的疾患は、「高血圧症」（24.1%）「脂質異常症」（15.4%）が全体回答より高い比率となり、生活習慣病を抱える方が多いことが推察されます。

項目	件数	構成比
回答あり（身体的疾患あり）	520	50.7%
回答なし（身体的疾患なし）	506	49.3%
計	1,026	100.0%



項目	件数	構成比
高血圧症	163	24.1%
脂質異常症	104	15.4%
糖尿病	89	13.1%
貧血	27	4.0%
肝臓病	14	2.1%
腎臓病	8	1.2%
その他	272	40.2%
計	677	100.0%



1－（７）． 他の医療機関で治療中の身体的な疾患（その他）

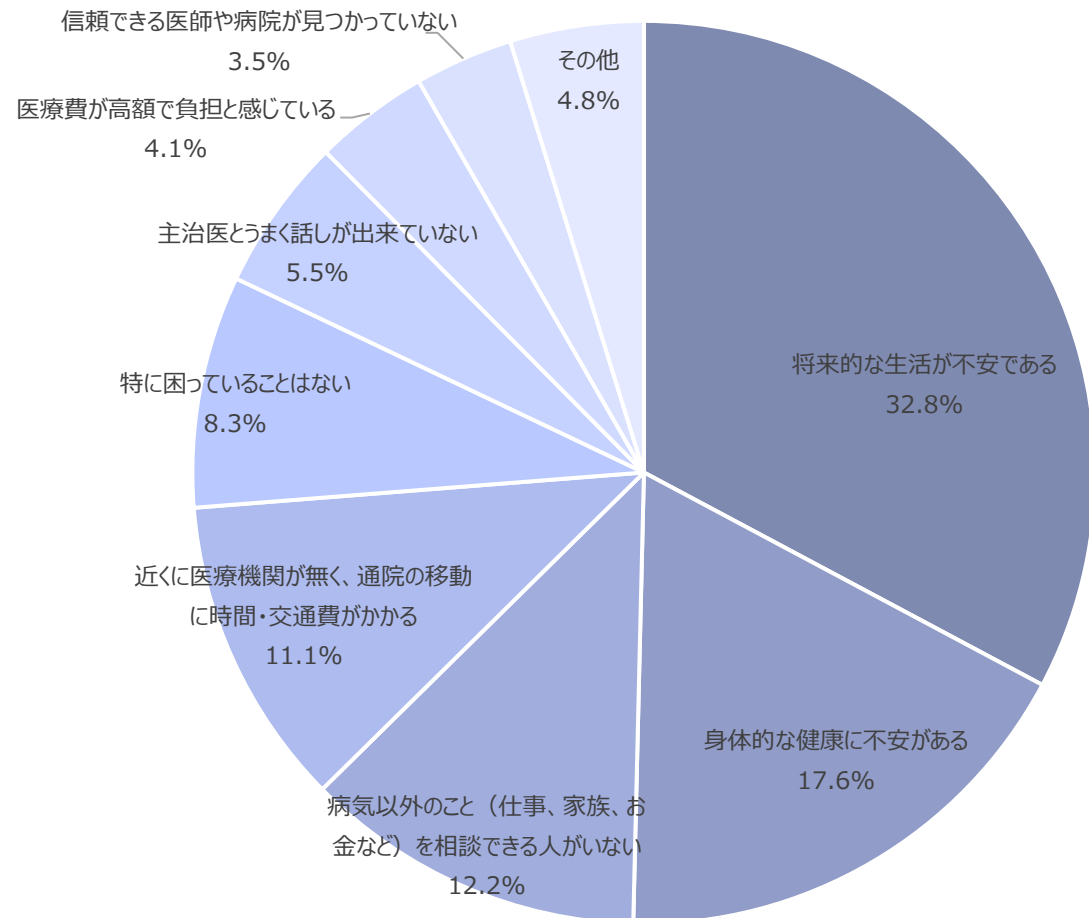
- ・ 他の医療機関で治療中の身体的な疾患として、「その他」に記述された疾患の一覧です。
- ・ 前頁のように生活習慣病に該当する疾患や、アレルギー呼吸器疾患、運動器疾患、眼疾患、消化器疾患、神経・脳疾患、内分泌・代謝疾患などの疾患で通院していることがうかがえます。

項目	件数	構成比	具体的な記述
アレルギー・呼吸器疾患	48	14.2%	「喘息」「アトピー」「睡眠時無呼吸症候群」など
運動器疾患	36	10.6%	「リウマチ」「腰痛」など
眼疾患	30	8.8%	「緑内障」「白内障」など
婦人科疾患	25	7.4%	「子宮内膜症」「月経困難症」など
消化器疾患	24	7.1%	「逆流性食道炎」「過敏性腸症候群」「潰瘍性大腸炎」など
神経・脳疾患	22	6.5%	「てんかん」「頭痛」など
内分泌・代謝疾患	22	6.5%	「甲状腺」「コレステロール」「痛風」など
循環器疾患	18	5.3%	「心臓疾患」など
皮膚疾患	14	4.1%	「アトピー性皮膚炎」など
腫瘍・血液疾患	13	3.8%	「乳がん」「がん」など
泌尿器疾患	13	3.8%	「前立腺肥大症」など
歯科疾患	9	2.7%	「歯の治療」など
耳鼻科疾患	9	2.7%	「アレルギー性鼻炎」など
精神・心療内科関連	5	1.5%	「自律神経失調症」「統合失調症」など
その他	23	6.8%	「痔」「便秘」など
その他を選択されていたが疾患名の記載なし	28	8.3%	
計	339	100.0%	

２．精神的な疾患の治療などを続けていく中で、現在、困っていること

- 精神的な疾患の治療などを続けていく中で、現在困っていることは、「将来的な生活が不安である」「身体的な健康に不安がある」で約5割を占めます。
- 全体回答と同様に、精神医療センターを利用していない回答者の課題は、医療面だけでなく生活面に広がり、長期療養における地域生活支援や包括的なケア体制の充実が求められていることがうかがえます。

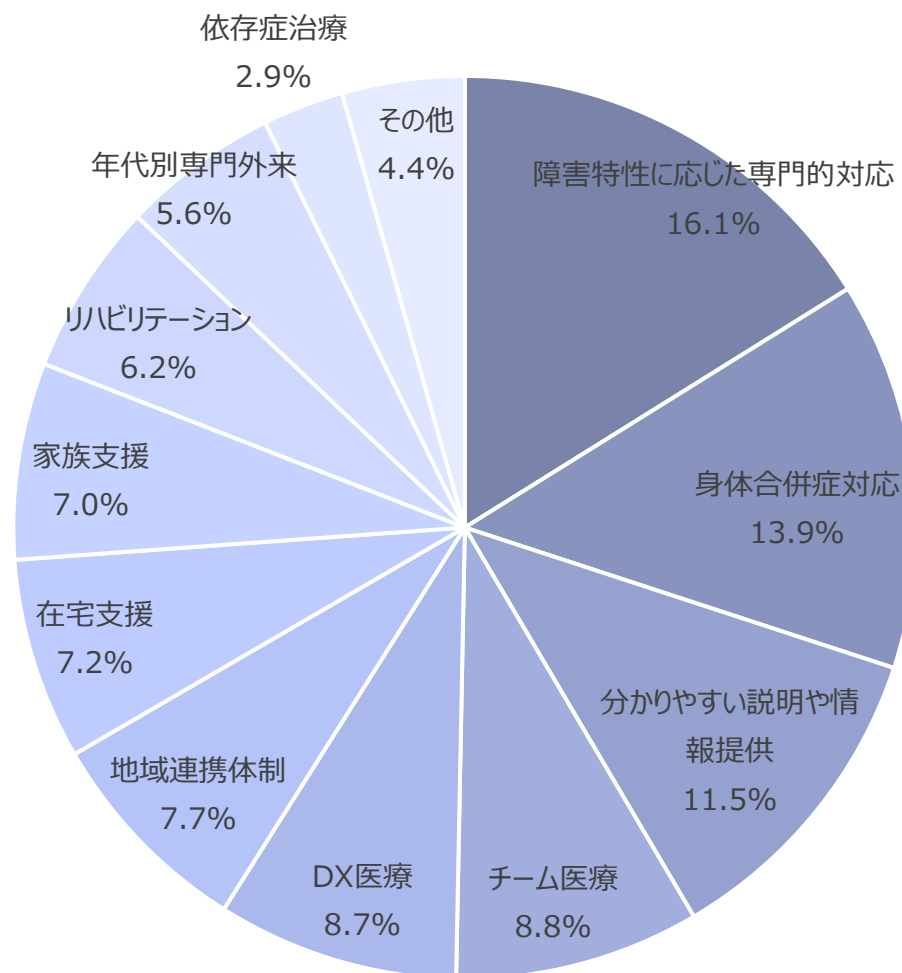
項目	件数	構成比
将来的な生活が不安である	651	32.8%
身体的な健康に不安がある	349	17.6%
病気以外のこと（仕事、家族、お金など）を相談できる人がいない	243	12.2%
近くに医療機関が無く、通院の移動に時間・交通費がかかる	221	11.1%
特に困っていることはない	165	8.3%
主治医とうまく話しが出来ていない	109	5.5%
医療費が高額で負担と感じている	82	4.1%
信頼できる医師や病院が見つかっていない	70	3.5%
その他	95	4.8%
計	1,985	100.0%



3. お住まいの近くでは受けることができないと感じている医療サービス

- 精神医療センターを利用していない回答者は、全体回答と同様に、「障害特性に応じた専門的対応」（16.1%）「身体合併症対応」（13.9%）などへのニーズが高く、地域における専門医療体制の不足を強く感じている傾向がうかがえます。

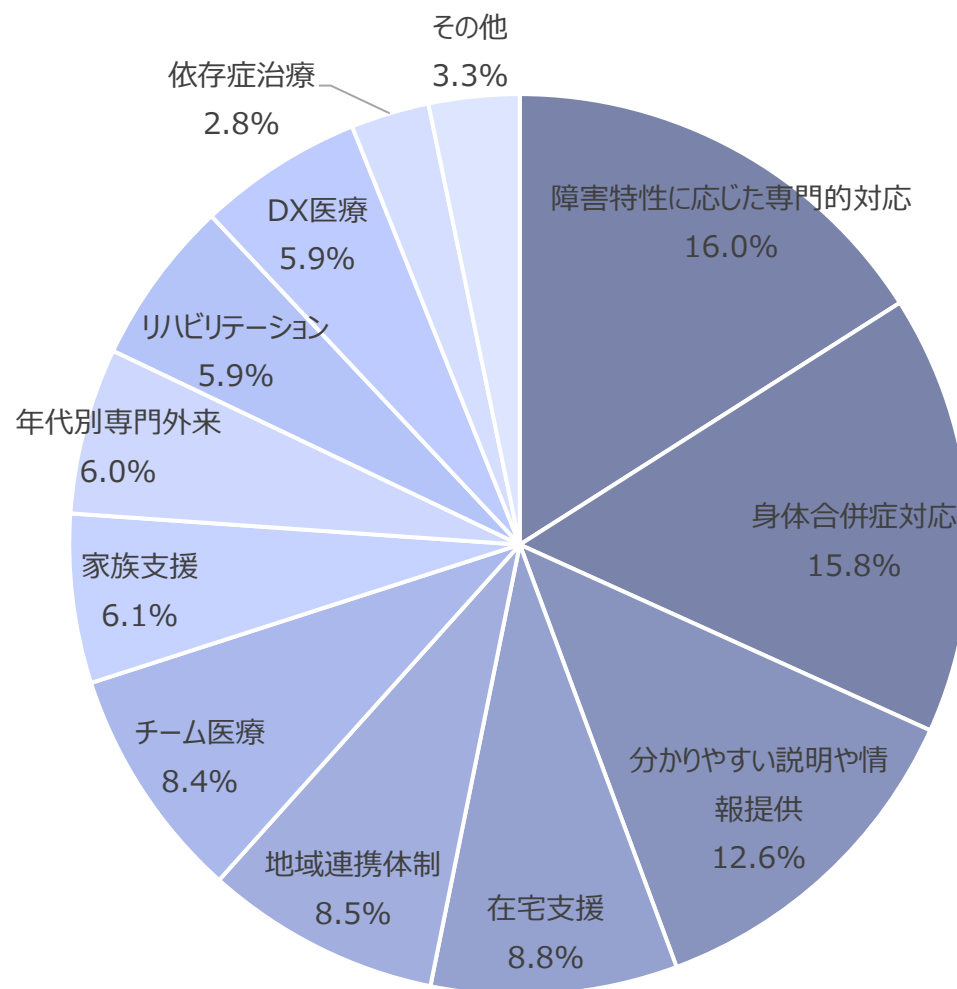
項目	件数	構成比
障害特性に応じた専門的対応	261	16.1%
身体合併症対応	225	13.9%
分かりやすい説明や情報提供	186	11.5%
チーム医療	142	8.8%
DX医療	140	8.7%
地域連携体制	124	7.7%
在宅支援	117	7.2%
家族支援	114	7.0%
リハビリテーション	100	6.2%
年代別専門外来	91	5.6%
依存症治療	47	2.9%
その他	71	4.4%
計	1,618	100.0%



4. 今後、県立精神医療センターに期待する医療サービス

- 精神医療センターを利用していない回答者は、全体回答と同様の傾向ですが、特に「障害特性に応じた専門的対応」（16.0%）「チーム医療」（8.4%）「年代別専門外来」（6.0%）への期待が多く見られ、患者の状態に応じた手厚く専門的な対応の充実を望む声が相対的に強いことがうかがえます。

項目	件数	構成比
障害特性に応じた専門的対応	329	16.0%
身体合併症対応	325	15.8%
分かりやすい説明や情報提供	259	12.6%
在宅支援	182	8.8%
地域連携体制	174	8.5%
チーム医療	173	8.4%
家族支援	125	6.1%
年代別専門外来	123	6.0%
リハビリテーション	122	5.9%
DX医療	122	5.9%
依存症治療	58	2.8%
その他	67	3.3%
計	2,059	100%



5. その他意見、自由記入

- 自由記述では、「医療サービスの充実」や「困っていることの解消」のほか、「精神医療センターの建替え」に関する意見が挙げられています。

	項目	件数	構成比	具体的な記述
医療サービスの充実について	地域連携体制	27	8.1%	「在宅支援や地域連携体制など、チーム医療やDX治療などにも期待する」「通っているクリニックとの連携医療を期待しています」など
	カウンセリング・相談	24	7.2%	「専門の方と話すカウンセラーの制度が通っているクリニックにもあると良い」「誰かに相談したいが、誰に相談したらよいか迷っている」など
	入院・受診しやすい環境・体制	16	4.8%	「精神科に掛ろうとすると3か月待ちなど当たり前、その間の不安と苦しみがつらい」「症状が重い人ほど、通院や通院予約に自発的にアプローチするのは難しい。」など
	在宅支援	15	4.5%	「今後自立して生活していくのに支援がほしい」「PSWの方の地域への理解と家族から支援を受けられない当事者のケアを期待します」など
	わかりやすい説明や情報提供	14	4.2%	「精神障害者の妊娠出産についての情報が欲しい」「希望者へのメルマガ等積極的な情報発信」など
	DX医療	11	3.3%	「オンラインで主治医に繋がれば身体的、金銭的、人為的負担が減ると思う」「調子悪いときもあるので、オンライン診察は絶対対応していただきたい」など
	職員の接遇	8	2.4%	「移転より、患者のことを優先してご検討してください」「患者、医療従事者及び家族が信頼感を持って対応できるソフト面の構築が大切」など
	身体合併症対応	8	2.4%	「精神疾患は専門病院で治療を行い、合併する病気は地域の病院で行うのが良い」「分業も大切だが、一か所で治療が受けられる場所が近くにあれば生活しやすい」など
	障害特性に応じた専門的体制	6	1.8%	「感覚過敏、PMDDの身体的、精神的症状に専門的に相談できる場があると助かる」「今後の進行の対応が、一つの病院で終活することが出来る体制を整えて頂きたい」など
	年代別専門外来	5	1.5%	「発達障害に特化したプログラムのある病院が少ない」「宮城県には、大人の発達障害専門の医療機関が無く、精神科に通院するしかない」など
	職員確保・待遇	5	1.5%	「職員のストレスを緩和するケアやサポートも充実させないといけない」「人員不足にならないよう願います」など
	服薬・副作用	5	1.5%	「薬で治療しているが、副作用が怖い」「お薬も辞めたらいいのにといつも思っています」など
	リハビリテーション	4	1.2%	「センターに治療からリハビリまで望むのは無理でしょうか」「作業療法に通いたいのに近くにない」など
医療センター建替えについて	チーム医療	3	0.9%	「重複障害には、各方面に渡る支援資源の専門性をチームで連携共有運用に係るシステム体制が必須」「チーム医療に期待する」など
	時間外・救急対応	2	0.6%	「夜間の救急診療を強くお願いします」「24H対応」など
	家族支援	1	0.3%	「家族そのものを支援してほしい」
	交通利便性	14	4.2%	「公共機関から近く、通院しやすい環境にしてほしい」「通勤や通院する方のアクセスをきちんとしてから移る話をしてほしい」など
	立地	13	3.9%	「仙台市の中心部に移転してほしい」「名取は遠いのでぜひ仙台市内に来てほしい」など
	遠くて利用できない	12	3.6%	「自宅から遠方のため、利用できない」「名取市が遠すぎるので行かないと思う」など
困っていることの解消について	院内設備の充実	4	1.2%	「設備等を新しくして生まれ変わってほしい」「仕事の間、憩いの場、住まい、カフェ、レストラン、など息抜きできる場が併設されているとよい」など
	駐車場の充実	2	0.6%	「公共の移動ができずに苦しんでいるのに、駐車場も限られていてハードルが高い」「駐車場を広くしてください」など
	早期実現	1	0.3%	「病院の早期着工をよろしくお願いいたします」
	将来的な生活が不安である	23	6.9%	「両親が他界したときが心配です」「年を重ねるごとに生活や将来がどうしても不安です」など
	近くに医療機関がなく、通院の移動に時間・交通費がかかる	12	3.6%	「病院が少ない、1カ所で検査、別の所で薬を貰う。また別の所で療法等、負担が大きい」「自力で通える病院が無く、今後の事が本当に心配」など
	周囲の理解	9	2.7%	「精神疾患は好きでなったわけではない。なのに、思い込みから生じる誤解などで辛い思いをしている人がいる」「精神疾患へのステイグマを解消できるように啓蒙してほしい」など
	給付金等の生活支援	7	2.1%	「障害年金の手続きが複雑で症状が重い時にはかなりしんどいので簡素化してほしい」「生活保護で暮らしているが、働けないため障害年金をもらえるようにしてほしい」など
	主治医とうまく話ができていない	6	1.8%	「相性のいい主治医に巡り合うのがとても難しい分野だと思う」「病院もなれてくるとワンパターンの1分診療になる。薬剤師さんの方が話しやすい」など
	医療費が高額で負担と感じている	6	1.8%	「障害年金の額が生活を維持する上で全く足りません」「医療費、介護費の費用が膨大になる」など
	信頼できる医師や病院が見つからない	5	1.5%	「悪化させるだけ悪化させ人生を壊すような病院にはならない事を祈っています」「現在は近くの病院で診てもらっていますが、成人すると転院しなければなりません」など
その他	病院以外のことを相談できる人がいない	3	0.9%	「一人ものの入院の保証人の問題の方を考えて欲しい」「生活についての不安、相談などができない」など
	身体的な健康に不安がある	1	0.3%	「治療で改善されてきたが、退院後、戻ってしまうのではないかととても不安」
計		63	18.8%	「富谷に移転して欲しかったです」「安心して行ける病院にしてほしいです」など

(参考) 調査票

※ このアンケートは県内にお住まいの精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方の中から無作為に抽出しお送りしています。

宮城県立精神医療センター 建替え及び 精神医療に関するアンケートご協力をお願い

名取市にある宮城県立精神医療センターでは、昭和32年の開院以来、心の病気に関する治療を行ってきました。

病院の建物は建てられてから40年以上がたち、老朽化や設備の古さが目立つようになってきています。

そのため、今後もより良い治療やケアを提供するための新しい病院が必要となっています。

現在、宮城県では、名取市内での建替えの計画を進めており、この計画には、精神に障害のある方やご家族の方、患者さんを支援されている方の声がとても大切です。安心して通える病院にするために、皆さまのご意見をぜひ聞かせてください。

これからお願いするアンケートは、今後の病院づくりの参考にさせていただきます。お手数をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和7年7月
宮城県

ご協力に当たっては、次の①②のいずれかの方法で令和7年8月31日(日)までに回答をお願いします。

①アンケート用紙でのご回答

回答を記入したアンケート用紙を同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。(切手は不要です)

②インターネットサイトでのご回答

PCまたはスマートフォンで下記のサイトにアクセスするか、

右側の二次元コードをスマートフォンで読み取り、ご回答ください。

<https://logoform.jp/f/LfbHH>

二次元コード



【アンケートに関するお問い合わせ先】

宮城県 保健福祉部 電話：022-211-2211

県立精神医療センター建替えアンケート

※それぞれ、該当するものに○を付けてください

ご回答者：本人・本人以外(ご家族など)

1 患者さんご本人のことについて教えてください

(1) お住まいの市町村

- | | | | |
|----------|---------|----------|----------|
| 1. 仙台市 | 2. 石巻市 | 3. 塩竈市 | 4. 気仙沼市 |
| 5. 白石市 | 6. 名取市 | 7. 角田市 | 8. 多賀城市 |
| 9. 岩沼市 | 10. 登米市 | 11. 栗原市 | 12. 東松島市 |
| 13. 大崎市 | 14. 富谷市 | 15. 蔵王町 | 16. 七ヶ宿町 |
| 17. 大河原町 | 18. 村田町 | 19. 柴田町 | 20. 川崎町 |
| 21. 丸森町 | 22. 亘理町 | 23. 山元町 | 24. 松島町 |
| 25. 七ヶ浜町 | 26. 利府町 | 27. 大和町 | 28. 大郷町 |
| 29. 大衡村 | 30. 色麻町 | 31. 加美町 | 32. 涌谷町 |
| 33. 美里町 | 34. 女川町 | 35. 南三陸町 | |

(2) 年齢

- | | | | | |
|----------|--------|--------|--------|-----------|
| 1. 10歳未満 | 2. 10代 | 3. 20代 | 4. 30代 | 5. 40代 |
| 6. 50代 | 7. 60代 | 8. 70代 | 9. 80代 | 10. 90歳以上 |

(3) 性別

- | | | |
|------|------|----------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. 回答しない |
|------|------|----------|

(4) 現在、どの程度の頻度でかかりつけの精神科病院・クリニックに通院されていますか

- | | | | |
|---------------|-----------|----------|--------|
| 1. 週2回以上 | 2. 週1回 | 3. 月2~3回 | 4. 月1回 |
| 5. 2~3か月に1回程度 | 6. その他() | | |

(5) 上記のかかりつけの精神科病院・クリニックまでの交通手段を教えてください

(複数回答可)

- | | | |
|-----------------|-----------------|------------|
| 1. 自家用車 (自分で運転) | 2. 自家用車 (家族の送迎) | 3. 電車 |
| 4. バス | 5. 徒歩 | 6. 自転車 |
| 7. 施設の送迎 | 8. タクシー | 9. その他 () |

(6) かかりつけの精神科病院・クリニックの所在する市町村

- | | | | |
|----------|---------|----------|----------|
| 1. 仙台市 | 2. 石巻市 | 3. 塩竈市 | 4. 気仙沼市 |
| 5. 白石市 | 6. 名取市 | 7. 角田市 | 8. 多賀城市 |
| 9. 岩沼市 | 10. 登米市 | 11. 栗原市 | 12. 東松島市 |
| 13. 大崎市 | 14. 富谷市 | 15. 蔵王町 | 16. 七ヶ宿町 |
| 17. 大河原町 | 18. 村田町 | 19. 柴田町 | 20. 川崎町 |
| 21. 丸森町 | 22. 亘理町 | 23. 山元町 | 24. 松島町 |
| 25. 七ヶ浜町 | 26. 利府町 | 27. 大和町 | 28. 大郷町 |
| 29. 大衡村 | 30. 色麻町 | 31. 加美町 | 32. 涌谷町 |
| 33. 美里町 | 34. 女川町 | 35. 南三陸町 | 36. その他 |

(7) 精神科以外の医療機関で治療中の身体的な疾患があれば教えてください

- | | | | |
|----------|---------|------------|-------|
| 1. 脂質異常症 | 2. 高血圧症 | 3. 糖尿病 | 4. 貧血 |
| 5. 肝臓病 | 6. 腎臓病 | 7. その他 () | |

(8) 県立精神医療センターの利用

- 過去に精神医療センターに入院または通院したことがある
- 現在、精神医療センターに通院している
- 精神医療センターを利用したことはない

2 精神的な疾患の治療などを続けていく中で、現在、困っていることはありますか

(当てはまるもの3つまで選んでください)

- 近くに医療機関がなく、通院の移動に時間・交通費がかかる
- 主治医とうまく話しができていない
- 病気以外のこと(仕事、家族、お金など)を相談できる人がいない
- 将来的な生活が不安である
- 医療費が高額で負担と感じている
- 信頼できる医師や病院が見つからない
- 身体的な健康に不安がある
- その他 ()
- 特に困っていることはない

3 現在、患者さんが必要としているのに、お住まいの近くでは受けることができないと感じている医療サービスはありますか(当てはまるものを3つまで選んでください)

- 身体合併症対応(体の病気にも対応できる医療)
- 年代別専門外来(思春期・高齢者などの専門外来)
- 障害特性に応じた専門的対応(発達障害や認知症など)
- 依存症治療(アルコールや薬の依存症など)
- わかりやすい説明や情報提供(病気、薬、社会資源など)
- リハビリテーション(リハビリや作業療法、デイケアなど)
- 在宅支援(通院している患者さんへの継続的なサポート)
- 家族支援(家族からの相談や勉強の場の提供)
- 地域連携体制(地域の支援機関としっかり連携する体制)
- チーム医療(医師・看護師・心理師などの多職種が協力する医療)
- DX医療(オンライン診療などの便利なデジタル技術の活用)
- その他 ()

4 今後、患者さんご本人の症状が悪化した場合などに、名取市にある県立精神医療センターに期待する医療サービスはありますか

(優先するものを3つまで選んでください)

1. 身体合併症対応(体の病気にも対応できる医療)
2. 年代別専門外来(患者期・高齢者などの専門外来)
3. 障害特性に応じた専門的対応(発達障害や認知症など)
4. 依存症治療(アルコールや薬の依存症など)
5. わかりやすい説明や情報提供(病気、薬、社会資源など)
6. リハビリテーション(リハビリや作業療法、デイケアなど)
7. 在宅支援(通院している患者さんへの継続的なサポート)
8. 家族支援(家族からの相談や勉強の場の提供)
9. 地域連携体制(地域の支援機関としっかり連携する体制)
10. チーム医療(医師・看護師・心理師などの多職種が協力する医療)
11. DX医療(オンライン診療などの便利なデジタル技術の活用)
12. その他 ()

5 その他、ご意見があれば、自由にご記入ください

ご協力ありがとうございました。

お答えいただいたアンケートの内容は、個人情報こじんじょうぎがわからないように加工した形で関係する自治体に共有させていただく場合があります。

また、アンケートの結果は、取りまとめの上、公表いたします。

【アンケートに関するお問い合わせ先】

宮城県 保健福祉部 電話：022-211-2211